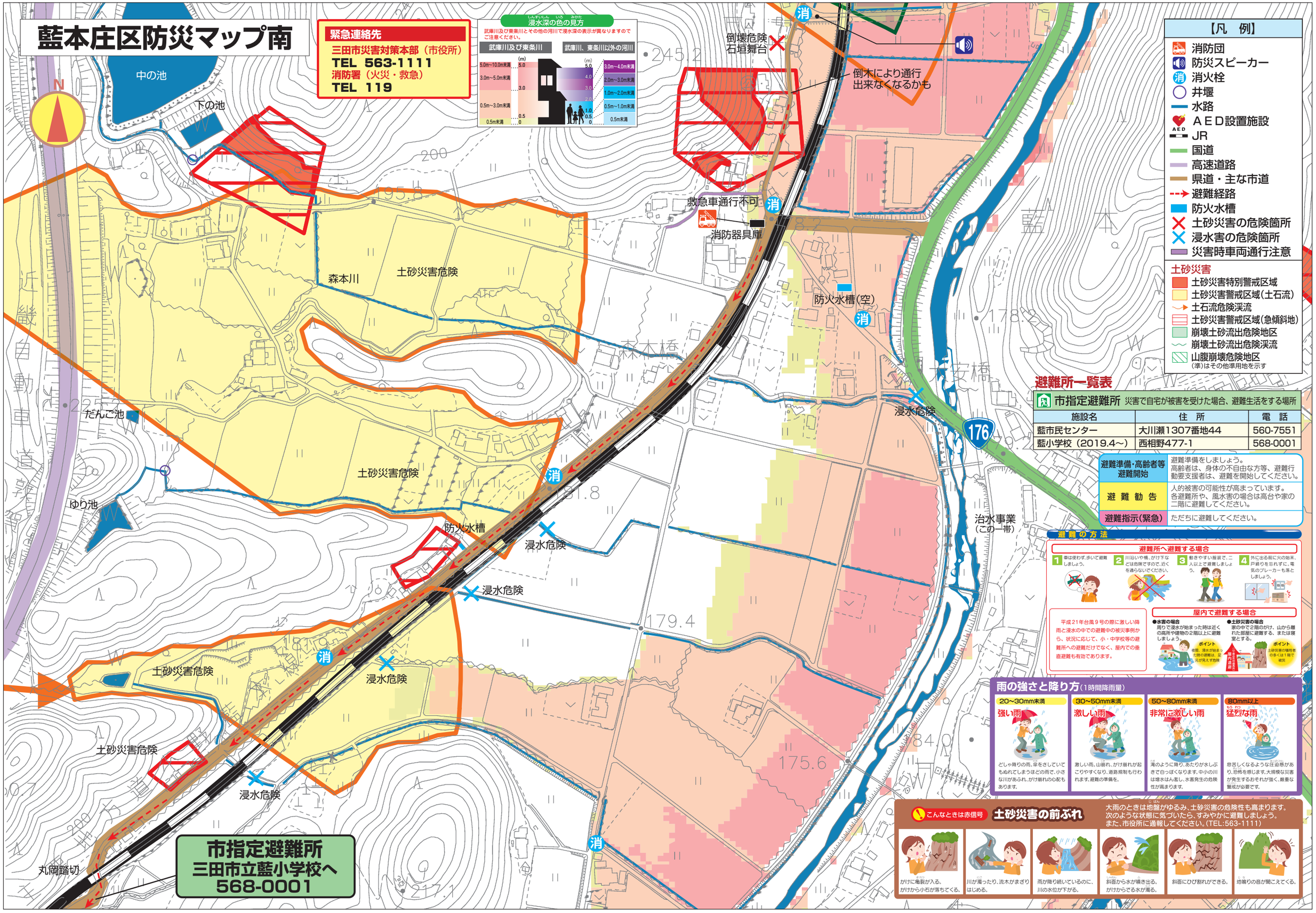
藍本庄区防災マップ南

緊急連絡先
三田市災害対策本部（市役所）
TEL 563-1111
消防署（火災・救急）
TEL 119

浸水深の色の見方
武庫川及び東条川とその他の河川で浸水深の表示が異なりますのでご注意ください。

武庫川及び東条川	武庫川、東条川以外の河川
5.0m～10.0m未満	3.0m～4.0m未満
3.0m～5.0m未満	2.0m～3.0m未満
0.5m～3.0m未満	1.0m～2.0m未満
0.5m未満	0.5m～1.0m未満
	0.5m未満



避難所一覧表

市指定避難所 災害で自宅が被害を受けた場合、避難生活をする場所

施設名	住　所	電　話
藍市民センター	大川瀬1307番地44	560-7551
藍小学校（2019.4～）	西相野477-1	568-0001

避難準備・高齢者等避難開始	避難準備をしましょう。高齢者は、身体の不自由な方等、避難行動要支援者は、避難を開始してください。
避難勧告	人的被害の可能性が高まっています。各避難所や、風水害の場合は高台や家の二階に避難してください。
避難指示（緊急）	ただちに避難してください。

避難の方法

避難所へ避難する場合

1. 車は使わず、歩いて避難しましょう。
2. 川沿いや橋、がけ下などは危険ですので、近くを通らないでください。
3. 動きやすい服装で、二人以上で避難しましょう。
4. 外に出る前に火の始末、戸締りを忘れずに。電気のブレーカーも落としましょう。

平成21年台風９号の際に激しい降雨と浸水の中での避難中の被災事例から、状況に応じて、小・中学校等の避難所への避難だけでなく、屋内での垂直避難も有効であります。

屋内で避難する場合

●水害の場合
周りで浸水が始まった時は近くの高所や建物の２階以上に避難しましょう。

ポイント
夜間、浸水が始まった時の避難は、足元が見えず危険

●土砂災害の場合
家の中で２階のがけ、山から離れた部屋に避難する、または寝室とする。

ポイント
土砂災害の犠牲者の多くは１階で被災

雨の強さと降り方（１時間降雨量）

20～30mm未満	30～50mm未満	50～80mm未満	80mm以上
強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
どしゃ降りの雨。傘をさしていてもぬれてしまうほどの雨で、小さな川があふれ、がけ崩れの心配もあります。	激しい雨。山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなり、道路規制も行われます。避難の準備を。	滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の川は増水はん濫し、水害発生の危険性が高まります。	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。大規模な災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要です。

こんなときは赤信号　土砂災害の前ぶれ

大雨のときは地盤がゆるみ、土砂災害の危険性も高まります。
次のような状態に気づいたら、すみやかに避難しましょう。
また、市役所に通報してください。（TEL:563-1111）

- がけに亀裂が入る。がけから小石が落ちてくる。
- 川が濁ったり、流木がまざりはじめる。
- 雨が降り続いているのに、川の水位が下がる。
- 斜面から水が噴き出る。がけからでる水が濁る。
- 斜面にひび割れができる。
- 地鳴りの音が聞こえてくる。